

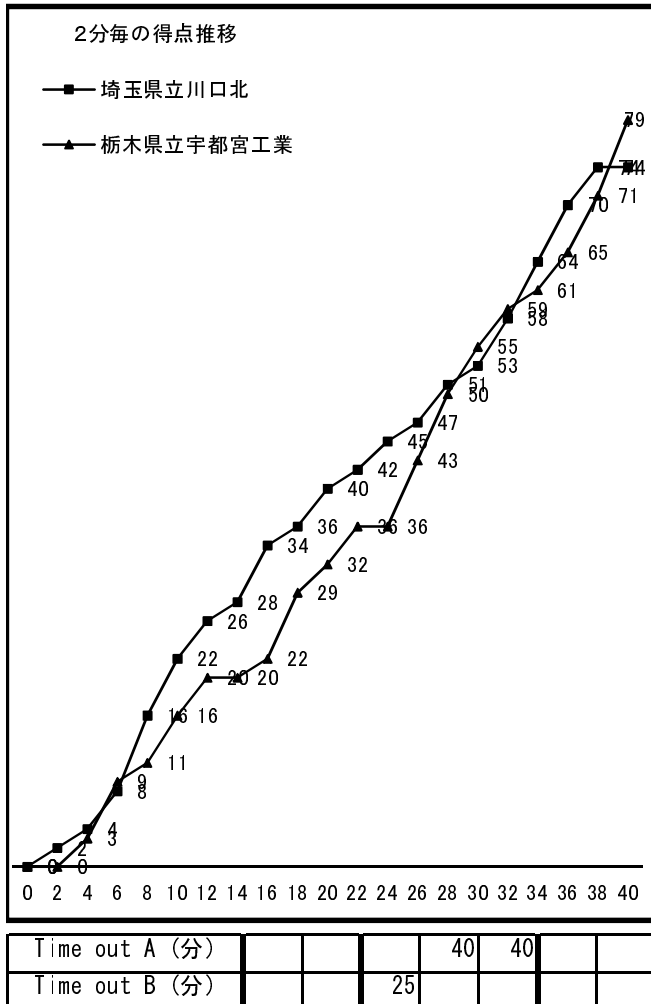
# 平成26年度 第25回 関東高等学校バスケットボール新人大会

男子1回戦		平成27年2月7日(土)		ALSOKぐんまアリーナ		大会1日目		Aコート		第1試合9:30~																
〈Aチーム〉			74					〈Bチーム〉																		
埼玉県立川口北 (埼玉)			<table border="0"> <tr><td>22</td><td>-</td><td>16</td></tr> <tr><td>18</td><td>-</td><td>16</td></tr> <tr><td>13</td><td>-</td><td>23</td></tr> <tr><td>21</td><td>-</td><td>24</td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </table>					22	-	16	18	-	16	13	-	23	21	-	24	-	-	-	79			
22	-	16																								
18	-	16																								
13	-	23																								
21	-	24																								
-	-	-																								
			副審					上田																		
主審		穴原		副審		上田																				

S	NO	氏名	得点	3P	2P	FT	Foul
◎	4	川口 柊斗	6		3		5
◎	5	是永 大輔	12		5	2	4
○	6	河田 敦徳	13	1	5		2
◎	7	是永 陽平	12		6		1
◎	8	今井 太一	3		1	1	2
○	9	佐野 文吾	2		1		1
	10	佐藤 亘					
○	11	柴田 葉太郎	12		6		4
	12	仙波 直樹					
◎	13	島宗 大輝	14		7		3
	14	鈴木 柚					
	15	星野 耀平					
	16	高橋 賢二					
	17	山田 繁耀					
	18	矢田部 颯太					
コーチ			高橋 努				
			74	1	34	3	22

S	NO	氏名	得点	3P	2P	FT	Foul
	4	稲葉 康平					
◎	5	鈴木 翔太	11	1	1	6	4
◎	6	小林 大地	13	3	2		1
◎	7	ロンゴ・ウバ・ダニエル	17		6	5	3
◎	8	深田 匠満	19		8	3	3
	9	残間 巧人					
◎	10	玉田 有輝	11	1	3	2	2
	11	川崎 良					
	12	阿部 夏也					
	13	瀬戸下 竜也					
	14	宮崎 和樹					
	15	北条 大樹					
○	16	渡辺 翔太	8	2		2	1
	17	安納 駿					
	18	藤井 時生					
コーチ			千村 隆				
			79	7	20	18	14

◎:スターター ○出場 3P:3点シュート(本数) 2P:2点シュート(本数) FT:フリースロー(本数) Foul:パーソナルファウル



戦評 記入者:金子 隆

共にマンツーマンディフェンスで試合が進む。第1Pでは川口北が激しいディフェンスを展開し、相手のミスを誘いボールを奪い速攻からのアウトサイドパスからミドルシュートを確実に決め、得点を重ねる。宇都宮工業もディフェンスを粘り頑張るが川口北の中外とパスを飛ばすオフェンスに翻弄され守り切れない。また、#7のロンゴにパスが入らず3Pで得点を重ねる。第2Pは川口北が最初有利に試合展開を進める。開始5分を過ぎてから川口北のディフェンスに対応出来るようになり宇都宮工業の#7にボールが繋がるようになったところからリオオフェンスのリズムを取り戻し落ち着いたプレイを展開するようになった。第3Pは川口北がリズム良く入り有利に試合展開をするように思われた。しかし、試合開始2分で宇都宮工業#8深田がアンスポーツマンライクファールを取られ宇都宮工業がこれで崩れるかと思われたところでチーム一丸となりディフェンスを粘り危機を脱した。残り5分を切ったところで#7ロンゴがセンタープレイで粘りを見せると宇都宮工業に良いリズムが来て#10玉田の3Pも決まり1点差に詰め寄るとお互いに1点差のせめぎ合いが始まる。第4P、高さで勝る宇都宮工業はリバンドを制し#7ロンゴを中心にセンター陣が得点を重ねる。川口北はリバンドをなかなか取れないがルーズボールをよくひろいオフェンス、ディフェンスの切り替えも速く果敢に攻めるがアウトサイドからのシュートが入らず苦しい展開に陥る。残り1分でとうとう宇都宮工業が逆転し川口北の粘りも及ばず試合終了となった。